

国土交通省市場整備課と関東建専連が意見交換

CCUS 等について現場の声を届けました

3月18日、東京・荒川区のホテルラングウッドにおいて国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課幹部と当協会関東支部長の大崎精一郎氏が会長を務めている関東建専連会員団体長等との意見交換会が開かれました。テーマは「建設キャリアアップシステム(CCUS)について」。

まず、国土交通省が進めている施策について「建設業の担い手確保に向けた取組の経緯と建設キャリアアップシステムについて」奥原崇建設市場整備課長の講演に続いて、関東建専連からは関東圏担い手確保・育成推進協議会(略称・夢協)が実施している「建設現場における“働き方改革”関連施策の浸透状況調査結果(CCUS項目抜粋)について」を報告し、これらを踏まえた意見交換を行いました。

会議の冒頭、国土交通省の奥原崇建設市場整備課長は「皆様現場で様々なご苦勞をし、また、色々な工夫もされていると思います。そして国土交通省に対して要望やご意見も多々あると思います。キャリアアップシステムの運用が始まり、登録事業者は約20%程度まだまだ道なかばです。国土交通省としましては、先頭に立ち皆様のサポート、支援をさせて頂きたいと思っていますので引き続きご支援をお願いします。本日は、忌憚のないご意見を聞かせて頂きたいので何卒、よろしく願いいたします」と挨拶されました。

関東建専連からは大崎会長が「CCUS については地域や団体間においてバラツキがあり、十分な対応がなされていないことに危機感を覚えており、さらなる取組みの加速が必要だと感じています。本日は、各団体から現状をお伝えすることでこの意見交換会が建設工事業界の働き方改革に大きく寄与することを信じて臨んでまいります」と挨拶がありました。

意見交換では、関東建専連の出席者からCCUS についてカードの不具合やリーダーの故障が発生していることや登録者へのインセンティブ付加を求めました。業界の声に対して奥原課長が丁寧に一つ一つの意見にご回答をいただき、活発で有意義な意見交換の時間となりました。

最後に国土交通省の専門工事業・建設関連業振興室竹内大一郎室長が「CUUS についてはこれから地方に普及促進を進めていく中で、本日のご意見が全国で顕在化してくる課題だと思うので、解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。」と総評をいただきました。



=出席者= (敬称略)

<国土交通省>

不動産・建設経済局建設市場整備課 課長 奥原 崇
不動産・建設経済局建設市場整備課
専門工事業・建設関連業振興室 室長 竹内 大一郎
同 課長補佐 渡邊 哲也
関東地方整備局建政部建設産業 調整官 茂原 博

<関東建専連>

会 長・(一社)日本機械土工協会関東支部長 大崎 精一郎
副 会 長・(一社)全国道路標識・標示業協会 神戸 康弘
同 関東支部長 小関 文雄
同 (一社)東京建設躯体工事業協同組合理事
常務理事・(一社)日本機械土工協会 保坂 益男
同 常務理事
理 事・(一社)日本塗装工業会 奥野 眞一
同 関東ブロック長
監 事・(一社)全国建設室内工事業協会 山崎 文治
同 関東支部会長 知念 辰昇
関東鉄筋工事業団体連合会会長 福田 英明
(一社)日本型枠工事業協会 関東支部長 上 直人
(一社)日本アンカー協会 関東支部長
(一社)全国防水工事業協会 渡辺 清彦
同 関東・甲信支部長 堀江 岳
関東甲信板金工業組合協議会 常任理
(一社)日本造園建設業協会 加勢 充晴
同 関東甲信総支部長 本郷 康嗣
(一社)日本基礎建設協会 専務理事 平山 浩美
(一社)全国タイル業協会 関東支部理事
(一社)全国コンリート圧送事業団体連合会 西元 茂治
同 関東圧送連合事務局